



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の話聞いて広島にいた人たちは大変な  
思い、苦しい思いをしたことが分かりました。

今回話してもらった「7000歳の少年」の意味が話を聞  
いていて分かりました。

太陽より熱い物が近くまで落ちて来て被爆者数が24万  
人いると分かるとびっくりしました。

それを兵隊の人たちがおんぶして運ばないと考えると私だっ  
たらいやでしかたありません。

ケガをしてる人も必死で生きようとして、助けを求めたり痛みにたえたりし  
ているのを他の事をやらなきゃいけないからそのままほっておく?と思うとかい  
うだと思いました。

他にやる事があるからしかたないけどその分手当してあげれば助かったか  
もしれないと思いました。

正直聞いていて少しづつ分かったけど、広島の人たちがどんなけっ  
さい思い、苦しい思いをしたかが分かりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆く先生の話しを2時間 聞いているんだ  
昭和の時代 原爆くが落ちたことをいっはい  
教えてもらって いろんなことを知れました。

私はいっはい資料にメモをしてとてもありが  
たっと思います。いろんなビデオが写真なご  
もみしてくれましたしくわしく説明してく  
れてとても分かりやすかったです。

私がすごいな、びっくりしたところは、

広島に原爆くが落ちてその回りにいた人が  
すみのようなかたまりになると聞いて  
びっくりしました。ビデオをみてみたら  
すわってる人が1しゅんにきえてしまいました。  
この原爆く先生の授業をしていいお話し  
が原爆くのことを知れてよかったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆のお話を聞いて思った事は、私の知らない事まで話を聞いて原爆には、こんな事があったんか、リトルボーイの事など、知らない事のお話を聞いて、こんなことか、あったんか、と思います。そして、候補になった都市など、第1候補までには知っていました。第2候補の小倉は、知りませんでした。そして、候補外だった京都は、初めは候補にした方が、いいと言った人がいたけど、京都には、文化財があるからと言い、候補外になったのが、初めて知りました。そして、丸い球体の温度が7000℃まで行っているのが、本当に「え」と思うほど、びっくりしました。そして、原爆先生の思う事が分かりました。広島市の人口のほぼ、ほぼが、被爆者数 24万人 死者数 14万人と広島市の35万人のほぼ、ほぼ全員が、死者という事を聞いて、すごく悲しくなったりしました。そして、7000℃の球体は、東京スカイツリーとほぼ、同じ高さだったから、もしその時に、東京スカイツリーがあったら、被害がもっとひどくなるから、球体は、すごく大きいんだなと思いました。今日の原爆の事を聞いて感想は、原爆は、こんなにかそろしい物なんだなと思いました。それに、悲しい気持ちになったから、ちょっと「え」と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生に色々なことを教えていただきました。

今日の題名は「70000の少年」という題名でした。今日分かったことは、まず、

候補になった都市が3つ分かりました。まず1番は広島、2番は小倉、3番は長崎です。

次に分かったことは広島に投下された原爆の名前は「リトルボイ」と分かりました。

そしてもう1つ分かったことは、原子爆弾投下都市の条件のことです。

1つ目は直径5kmを超えること、2つ目は平野であることそして最後の3つ目は空襲がなかったことこの3つの条件です。

そして他に分かったことは、コンクリートで作られた電話局の柱の中にいたおかげで死なずに済んだ人が

分かりました。無事で済んだ人は骨だけになった人もいました。私はとても悲しく、ひげをたたく、と思いました。

そして他にも、衝撃波の速さが毎秒400mだと分かりました。そして広島市人口が35万人、被爆者数が24万人、

死者数が14万人...そして死亡率が40%...だと分かりました。

私はこれから誰も死なず、悲しいことは起こらないような世界にしていきたい、と思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて原爆  
 博士さんでいた人々がたくさんいるということ  
 を知りました。先生の話を聞いた中에서도  
 「リトルボーイが投下されビルの横に座っていた人  
 が一瞬で白い光に包まれ灰となって消えてい  
 ってしまった」との三島信二池田義三さんがトラッ  
 クで移動するときに原爆の被害にあった人達が  
 兵隊さん助けて」と言っていて池田義三さんが助けを  
 求める人達を乗せてトラックに乗せていったところ  
 としても原爆の被害を受けて最後に陸軍の基地に帰  
 ってきたとき幼い子達が池田義三さんの腹の中で  
 泣き自分の物のないで居る様子を見て陸軍の兵隊  
 成急死言を行ったらしい話の中にも池田義三さん  
 が「リトルボーイ」の被害を防ぐために息を吐  
 いたところにも面白いなと思いました。「リトルボーイ」  
 の投下で被害を受けた時の広島市の気温が3000℃  
 程度であったと聞いて熱さよりも1000℃程  
 ぐその熱は「物」くの「詩」となって消滅  
 したと聞いてこの熱は広島市の1000℃の熱



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受ける前は原爆はおそろしいものだとしか思っていませんでした。でも90分間の話を聞いて被爆者のつらさや苦しさが原爆先生の表情と動きで伝わってきました。7000℃の少年と初めに聞いたときはあまり意味が分からなかったけど原爆のリトルボーイが少年ということでそれが7000℃だからということか後から分かりました。太陽の6000℃をはるかにこえた7000℃のい力がいっしょんにして町や人々の命をうばってしまったと思うと、ぞっとしました。そして今もまだ苦しんでいる被爆者がたくさんいるということを決して忘れてはいけないと思いました。まだ戦争を行っている国や原爆を作っている国があると思うので一日も早く、そのようなことのない世の中になってほしいです。貴重な話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、お話しを聞いて、いろいろな気持ちになりました。

広島や長崎に原爆を落とされたのを知っていましたか、

くわしくは知りませんでした。軍隊の人がいっぱいあつた時

時にぶつかはかれました。たつことまで聞くと、びっくりし

ました。他に、落とされた原爆が太陽よりも熱い、7000℃

ということを知りました。それに当たると人は、消えるように

一人ではなくなっていたということ。すごい力だなと思いました。

しかし、みんなもう人間のような姿ではないと、うろこ

を聞いた時に想像すると本当に怖いと思いました。

今の日本は、絶対に戦争をしないと誓っています。

イランなどは爆弾などもまた打っています。

アメリカは州によってはじゅうを持っているところもあります。

フランスでは、テロがひらかれています。

外国と比べると日本は比較的平和な国です。

アメリカの人又は日本人がどんな思いをするのか、考えてないとは思

いやか悪くてもさういふことを思いました。私は、小さい

ころ、何年か広島に行くと、さういふ時に、落とされて

いたと思うと怖いですが、悲し、苦し、にくしみ、疑問など

いろいろな気持ちがいっぱいあつてきました。これからも、平和な国を守って



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、テレビで原爆のニュースを何度か、見かけたことは、ありました。私は、そのニュースを見かけると、かならず涙を流してしまいそうになるのです。私の父は、長崎県で生まれ育ちました。父のお父さんとお母さんは、今居ませんか？今日の池田先生の話。池田先生のお父さんの体験の話を聞いて父のお父さんとお母さんは、どう生きていたのか、どう生きのびたのか、居ない分、聞けない分、会えない分、想像し聞いていました。

広島市人口は、35万人、死者数は14万人、5人に2人が亡くなっているということを知っていると、本当に、みんな死と背中合わせだったのだなと思いました。

ふつうの授業では考えられない「間違った、これから忘れては、いけないことを池田先生に90分間、しっかりと教えてもらえました。

これから忘れずに、生きていきたいと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の話聞いて、広島県の原爆について前より、もっと深く知ることができました。

私は家族で、原爆ドーム・平和記念公園・原爆資料館に行った事があります。その時に原爆資料館でかざられていた物を見て、「すごく大きな原爆だったのだな」と思っていました。でも、今日の話聞いて、私の思っているようなそんな甘い原爆ではなかったのだと思いました。

私が、今日話して下さったのを聞いて一番おどろいたのは広島県に投下された原子爆弾、「リトルボーイ」についてです。リトルボーイの重さが、約4tもあると聞いておどろきました。しかも、その温度が約7000℃もあるとどうなってしまうのか。太陽が約6000℃に對して、1000度も高い物が落ちて来るということはどういう事なのか。考えようとも考えられません。でも、この爆弾によって、多くの方が苦しみ、たくさんの悲しみが広島県にあふれた事は分かります。これから先、世界中が戦争をしないでいてほしいと思います。いつか核兵器をつくる国が無くなって、広島県にある「平和の灯」が消える事を願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/9

原爆は罪の無い人までけがを負わせて亡くなっていく人の気持ちも分からないのに、2度もせめてきて、14万人も亡くなって亡くなった14万人には、一人一人家族がいたのに、これから楽しい人生が待っていたかもしれないのに、たった一秒ぐらいの間に亡くなった人の人生が終った。人には感情があるけど原爆には感情なんて無いと思う。目の前で母親を失った子供は、これから生きていく時、原爆を思い出すかもしれない。でも原爆のこわさを知ってもらえるかもしれない。原爆では、どんな事が起こったのか、どんなつらい日々をおくったのか、教えてもらえてよかったです。原爆は罪のない人の命までうばいます。7000℃の少年、原爆で亡くなった人は、14万人、今、生きている人は、14万人の分まで生きる事が大切です。原爆で亡くなった人は、今を生きる事を大切に、と、いう事を今生きている人に伝えたいと思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業をうけて、いままでの方がうけてきたいたみや、悲しみをあらためてわかりました。死者数が14万人と聞いた時はとても悲しい気持ちになったり、ミサイルで、いっしょんで人が消え去った後、その場所に黒いかけのようなものができることをふしぎに思いました。私はこの特別授業をうけていろいろな気持ちになったりしてとてもいい勉強になりました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原はくにつけていろいろなお話を教えて  
ありがとうございました。私は特に  
熱線としょうげきはが驚くよく人に当たって  
一瞬で消えた時に見えるがけのような  
黒いしみについてとてもきょうみを持ちま  
した。もっと原はくのことをたくさん知りた  
いです。いろいろなことにきょうみを持ち、いろん  
なことを知りたがる気持ちもちもありませんから  
先生の話を聞いているうちに、きょうふ、心が  
おいてきて、心の奥にもうなにも知りたくな  
い、聞きたくないという気持ちもありまし  
た。今回の話を聞いて原はくのお話を  
改めて感じました。このようなことはもう  
二度とおきないでほしいです。もう一度先生  
の話を聞きたいです。本当にありがとう  
ございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

昔の原爆委員のときは、私達は実際に見ていないのであまり伝えにくい、  
分かりにくいと思っていました。しかし、原爆先生は説明が持つ実際に  
目の前で見ているようなかんかくでした。

とても感謝しています。

池田義三さんが思っていたことが伝わりました。

池田さんが助けられなかった命、苦しみ、生きている人を

お救いしてうれしい気持ち、私達方は池田さんではな

いですが、しかし、池田さんがその時の気持ち、様子が書

いてある文章を読んでいるビデオを見ていてより人

わかりました。本当に一人一人の一人一人の命は大切に

と改めて思いました。

私は、今後一人一人の命を大切に、自分の命

自分で守り、自分をまもってくれた母と父に感

謝していきたいと思います。

本当に、ありがとうございました。

この特別授業は、いい経験になること

ができました。この授業を忘れずに生活し

ていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は お話を聞いて、あまり興味を持っていなかったし、自分に関係ないと思っていました。でも、深く関係しているわけではいらないけど、

少しは関係しているのか!! と思い、しんげんに話を聞きました。何で、「7000歳の少年」と付けられたかもお話の中で分かり、600mが300歳と聞いてびっくりしました。きょううな時間になりました。「リトルホーイ」がすごく重いと知り、実物大を見てみたいのです。広島の人より、被爆者と死者数を合わせた方が多いのに気づき、自分がその場にいたら死んでしまっていたのかもしれないと思うと、こわくなります。広島県産業奨励館の中の人か骨だたり、つかんだ手のひらがはがれると聞くと、想像するだけでゾクゾクしました。先生のお話を聞いてすごくも、と知りたかったので、今度自分で調べてみたいと思います。本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話を聞いて一番おどろいたのは、爆発の熱さです。中心が100万℃もするとは思いませんでした。また、太陽の温度や鉄板とける温度も教えてもらえたので比べて想像しやすかったです。そんな原爆が落ちるのを想像するとどれだけ早く気付いてにげたとしても1000℃以上の熱によって死んでしまうということが分かりました。人間だけでなく建物や動物も全てが焼かれ、消えてゆき、灰色になてしま。た町を想像するとこの原爆がどれだけおそろしいことだったのかを分かりました。早く私はこの話をもっとたくさんの人に聞いてもらい、原爆のこのさとして2度と戦争を起さしてはならないということを知ってもらいたいと思いました。

私は、池田貞徳さんが話し始める前に、前の黒板①  
 方に、7000℃の少年という題名にお話をしました。  
 私は7000℃の少年の意味を7000℃にF45れた少年のお話  
 かとおもいました。先生が「お話しを初めました。それは昭和  
 19年当時17才で陸軍に入隊した池田義三の体験したと  
 29。空から飛行機爆の音がして、広島に原爆が降りた一  
 というアリガ重加作、た物があてられたの29。その声は池  
 田さんが7才で真似をしてこられたか、5才212、実際の声は  
 とおそろしいと思います。池田さんが写真を見せながら、  
 3才か4才くらいまで、たかさんの被爆者が助けて一助けて  
 と言われた、助けたくて、助けられたい、絶望が自分のおこ  
 像です。そして資料を見せ池田さんの説明を聞いて原爆で発生  
 した熱が太陽より10000℃も高いと、かかるとは、10000℃を  
 もとめる29、おこしいと思、た。最後に見た、80才の池田義三さんが  
 「(70、70)九日間、自分が体験したとをよんでくれた。5分間のビデオ  
 を見ました。原爆はすごいおそろしい物です、た。義三さんが広島2事  
 隊の5命令をうけた。原爆で死した人たちの死生をよんでくれたと、  
 広島29「四日、5日、原爆をうけた3と3にた、た死生をよんでくれたと、  
 つけられた、すこした。2才か3才、2000℃にF45れた少年の成長した

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して







原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

70年前に二人なにごわいで「キゴ  
とが」あったことは、きいたことは  
あったけど原爆くせんせいめいしな  
いはとてもくわしくて600mlたが  
たところでも3000℃だたことがあ  
り人間がとけてとても二れいと思  
もいまいがんばくかばくのところ  
3におちたりにけいられなにか  
とてもごわいので「戦争はだめです





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をうけて、原爆のおそろしさを改めて知りました。原爆は本前8:15分くらいに投下されて、たった10秒間で14万人の人が亡くなってしまったということが分かりました。前から原爆のことについては少し知っていました。そして今日の授業をうけて原爆のことについてたくさん知りました。原子爆弾投下都市の条件や、B29爆撃機、キノコ雲の名前の由来は機長の母の名前、原子爆弾は「トルボーイ」という名前ということを知りました。もう戦争はしない、工産とか兵器は作りないう方がいい、うかったりしない方がいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は四年前のときに「広島のかき」を読み  
ました。そのときに絵や文音ではよく分から  
ない事も多かったので映像やアニメの映  
画を見ました。

けれどそのときは自分には関係の無い昔の  
話ししか思いませんでした。

原爆先生の話を聞いて身だた感じとして  
不思議な感じがしました。

二度と走りたいくらいに思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを実感し、こんなことは「今後あってはならないと強く思いました。ぼくが、とくにおそろしいなと感じたのは、7000℃という高熱をあびさせられ、しょうがきはもくろい、さらには生きのびても放射線で、莫大の原爆病にかかってしまうということです。また、外に出ている人が、一瞬で、かげいになってしまふところも、とてもおそろしい。たゞ、この爆者は、いたみ、苦しみ、つらい思いをしなから、死ななければいけないといひます。そのことを考えると、とてまたはいられず、この爆者たちをあわれに思ふばかりです。ぼくは、なぜ、原爆を、よりによて、日本におとさなければいけないのか、たのびるうと、強い疑問をいたき、了りかへするのかりを覚えました。世界の科学技術が進歩して行くにつれ、原爆よりも、もっと強いかく兵器が開発されています。この技術が使われないうちにも、戦争は、必ず、やるとはいけないものだと思ひました。最後に、7000℃の少年の意、味を考えたので、話します。7000℃とは、原爆の、あつさで、少年とは、その中で、苦しみ、つらいものにたえなから、せな、ていた少年達、い。しんがかげいになった少年たちが、原爆先生の父が、助けた、少年のどちらかと思ひました。ぼくは、原爆にと、て、せな、た多くの方々のためにも、この先、人生を、くいのないように生きたいと思ひました。また、原爆の貴重なお話しを、むだにしないようにしたいなと思ひました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆っていうものはそこまで恐ろしくないと  
思っていた。しかし、今回池田義三さんの話を  
聞いて、とてもおそろしいと思い、ただ原爆が  
落とされたという事実だけでなく、様々な秘話が  
エピソードが、この悲しい事件にもあるのだなと  
同時に実感した。また、元安川でたくさんの  
死体を運び、焼却させた兵の勇気もすごいと  
思った。そして、御幸橋手前での女性も  
9日間たえつづけた。つまりこの広島は原爆への  
悲しみと生き残った人のよろこび、また兵士たちの死んで  
しまった人たちの申し訳なきがつまった街だと思ふ。  
これを様々な人に、世界中のみんなに知って、そして  
原爆、そして核爆だんなどの危険な物(世界の平和を  
乱すもの)を全くなし、武器を持たない、平和な  
世界にしたい。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてはテレビで見たしか見なかったけど  
細かいことについては矢に覚えておたてず  
話を聞いているときはおどろいたりどきどきな  
から聞いていました。

このころで少しだけ手が回るえました。  
この話を聞いて戦争はいいことが「つみな」ので  
全持ためだと思えました。

ほんとうには見てないけど話を聞いていた  
その被害のすさまじさが想像できました。  
そのときになにが起きたかのこともよく糸田が  
知れました。

今回話をしてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日、受講して原爆の被害とひかい者の  
 の残った気持ちがあざく伝わりました。  
 関係のない人がせくなって夕夕の人が悲し  
 んでそこが経験してない人に伝わりない  
 といふことがまた戦争がおこるといふこと  
 になかると思ふのでせいでこの授業を考  
 へた方がいと思った。

よしろうさんのゆるせなったり、残念なったり  
 する、気持ちをみんなにも分かってもら  
 ないと戦争は終わらないと思ふ。

今日の授業でよしろうさんが泣いていた  
 シーンにはほはよしろうさんの戦争  
 がなくなるとほいとこのことがよく理解  
 できたのでちゃんとごわことを覚えて大人に  
 なりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業で今、生きている事の大切さを学びました。原爆というのは、一瞬で人の命をうばい、こんなにも人を苦しめるものなのかということ、を深く考えられる授業でした。原爆が落とされた、広島の方や長崎の方々は本当にびっくり、悲しい体験だったのだと思います。今回、資料から死亡率40%という数値、5人に2人が原爆により亡くなったという事を話をしていただきました。原爆の恐ろしさが分かりました。当時、その原爆が落とされた広島に行かされた池田義三さんは、本当に人々を救ったのだなと感じました。「7000度の少年」という本当の意味が原爆先生の授業で、分かった気がします。今、生きている自分の命、人々の命を、原爆という一つの事から大切にしていかなければいけないなというふうに感じました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を通して、あらためて、原爆暴  
 のみえろしせにかいてくることかできてました。  
 原爆先生先生の話し方が、強弱がめつ  
 とて、伝わりました。ぼくには、広しかにい  
 ているので、この「原爆暴ドム」を見たいことが  
 ありましたが、今日の話しをきいて、以前より  
 も、くわしく、原爆のいかに、原爆がそれを  
 強ひるまにかいてくることか、できました。  
 今日は、わづわづ、90分も時間をいそぎ  
 ました。先生の話しをきいて、本とりに  
 ありがとうございませう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは初めて原爆のいろいろなことを知り  
 ました。しかし、その原爆の話は、ぼくが、思っ  
 た以上に、悲しく、体験した人はくやしい。  
 そのいろいろなことだと思いました。しかも、ぼくはなぜア  
 リカが原爆を落とす、約34万の伊爆者がいると  
 いうのがおろかなめかということをおぼえてい  
 ました。その理由は、ほとんどの自分の国が原爆を  
 落とさなかった、どういった気持ちなのか、それがいちはん  
 ひろかかっています。今日のこのお話は一生忘れません。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7/18

ぼくは、今まで原子爆弾の投下はあまりおそろしくな  
 いものだと思っていたが、今日原爆先生の特別授業を  
 聞いて、原子爆弾のおそろしさを知りました。  
 まず、ぼくが一番おそろしい原子爆弾投下の候補になっ  
 た都市は京都、新潟、横浜、そして名古屋市があったこ  
 と、一番の候補が京都だったことを聞いてとてもおどろき  
 ました。また、原子爆弾の投下地は地下にあり、川や少  
 電話局の地下にあるので、そのおそろしさを聞いてと  
 知れてうれしかったので、助けを求めた人々がまるで  
 人間では有り物だったと聞き、その人たちの手に落ち  
 ると、火がはか木落ちたと聞いて、原子爆弾のおそろ  
 しさを知りました。さらにぼくは原爆ドームの元々  
 原爆ドームであると思っていたのが、広島県産業  
 奨励会館という名前であったことを聞いてとてもおど  
 ろきました。また、池田義三さんの最後のスピーチ  
 を聞いてとても感動し、義三さんが生きていなか  
 たら、原爆が今でも投下されていることを知りまし  
 た。今日は、原爆先生にいろいろなことを教わるこ  
 とができてうれしかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

よくは原爆先生のお話しを聞いて池田  
義三さんが17さいでも行かないといけ  
ないから行けなかったかと思は  
れた。衝撃波の3km/秒でくるのは  
速すぎると思いました。京都にはたし  
かにすくすくおもしろいところがある  
とあるのはおもしろいと思いました。広島など  
もそんなにひどいことにはならない  
でしょう。いいと思います。あなたが  
がしんもかかっていたかと思っています。  
14万人も死んだらそれはすごいこと  
おもしろいことだとは思っています。  
今回のお話しを聞いて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の原火暴先生の特別授業を通じて、原火暴のこわさを知りました。

ぼくが一番きょうきを感じた所はトラックの二台にのぼる人たちに手を差しのべたけどみんなすり落ちた所と、原火暴が落ちた瞬間に人が黒いシミになり1人でも消えてしまっ

たことです。本当に昔をたどきかただけで今ではしんじられない事を考えます。

おどろいたことは、原火暴の「リトルボーイ」のちよめんのあつさが太よのちよめ面よりも1000℃高いことです。

1000℃も高いということは人は1人でも消えてしまっのでおそろしいです。

ぼくは今回、原火暴のこわさ、おそろしさを知りました。

原火暴のことをおぼえて下さりありがとございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の特別授業を受けて私は、しょう  
げきを受けました。

池田さんのお父様は、実際に苦し  
んでいる人々をたくさん見てきた  
と思います。

ひどいやけどをしている人や、  
ひふがはがれている人、肉が  
みえている人。

私だったらそんな人々を見たとき泣  
いていたと思います。

それ以外にもすみになっ  
た人や形が決まっちゃった人もい  
たと言っていました。

私は、人々をこんなに苦しめてな  
にか良いのかさ、はり分かりませ  
ん。原ばくなんかなくなってしまえば  
いいのに...そう感じました。

未来には、原ばくなんかなかったら  
いいなあ...と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の話をきいて、前よりも原爆のことがもっとこわくなりました。原爆は太陽よりも熱く、体の中の水分が一気に蒸発することをきいてとてもおどろきました。今まで原爆ということを知っていたけれど、どんなもので、被爆者はどんなことをしていたのか分かりませんでした。人を助けるときに皮がむけて肉や脂が吹き出しになったことを想像するとゾクゾクします。助けたくても助けられないのはとても辛いことだと思います。私は原爆資料館の人形を見て、真っ黒でとてもこわかったけど、この人形が「きれいな肌」ときいて、どんなに悲惨だったか分かりました。たった1回の原爆で24万人が被害にあって、14万人が死亡したことを忘れられません。もう2度とこのようなことが起きてほしくないです。色々な人に原爆のことを知ってもらって平和で戦争のない世の中になってほしいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、特別授業を受けて、やはり、日本は、戦争のない平和な国が良いと思いました。理由は、日本が戦争を始めたから、広島に原爆が投下され、多くの命が失われてしまったからです。その場にいた人達は、3000℃もの高温にさらされたのでとても苦しく、つらかったと思います。図書室の本で「原爆はこの世にあてはいけない」「原爆で人々を死なせてはいけない」と書いてあったので、今回の話で、改めて、原爆は、この世で一番おそろしい兵器なんだと、とても怖くなりました。ですが、私達が後の人達に伝えていけば、きっと戦争も二度と起こらないし、原爆というおそろしい兵器で、たくさんの人々が亡くなることもなくなると思います。今いる人達で、この国を平和にし、後世に受けつがれてほしいです。それほどない貴重な体馬券をさせていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことなどこの授業を受けていなければ知る事ができなかったと思いました。原爆を知るまでは、こんなにこわい物だと思っていなかったのですが、今日、話を聞いていてすごくこわい物だと思った時はびっくりしました。原爆で大ケドをした人を想像した時はすごく痛そうでかわいそうでした。私が生きているこの世界ではもうこんなことがおこらないといいと思いました。この原爆で死んでしまった人を見てこれからも命を大切にしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の特別授業をしてとても悲しい気持ち、言葉じゃ言えないくらいのつらい気持ちになりました。原爆のせいでたくさんの人々が亡くなり、太陽よりも暑く、鉄がとけてしまうくらいの暑さで、そんなの考えられないと思いました。

同じ人間が原爆で焼けてしまい、人間が分からなくなる、男女の区別ができなくなるくらいのヤけどをし、皮ふがはがれてしまう。想像するだけでつらい気持ち、こわい気持ちがたくさんわいてきました。

私は、戦争をしたい理由、戦争のなにかが楽しいのか、ただ、同じ人間たちを殺し合っているだけではないかと思いました。

私たちが大人になった時には、また戦争があるのではないかと思います。だから私は、戦争のない世の中になってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のこわさをはじめて知りました。また、京都府に原爆がおとされなくてよかったと思いました。日本は、原爆をおとされた一つの国というのかわかりました。アメリカは、ケリウが得意じゃないとかわかりました。川が「う」そうするなんて、いんぐ「ら」いあつ「いん」だ「ろう」と考えるだけで「ゾ」とします。ぼくは、これが「天皇が「こう」いくすることを決めたんだ」と後で考えました。いつか広島に行き、原爆ドームを見てみたいし、しりょうかんにも行って、みたいで、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して感  
 だどが五に二つある。1つ目は原子爆弾の川  
 ボクンにおいて次のせいで出た理由だ。  
 リンボ一の表面温度が7000℃であることに対し  
 太陽の表面温度は6000℃であることから太陽より  
 も1000℃熱い物体が上空600mで爆発したと  
 いうことからその様に考えるようになった。  
 2つ目は原爆による罪の無い人々がたたくたな  
 ったということだ。僕はそれによって原爆の怖さを  
 痛感された。またそのようなことがもう一度と  
 起こらないようにすべきと考えた。先々せん  
 の人々が原爆による苦しんでしまふ原爆症によ  
 って苦しんでいるということも分かった。最後に  
 池田義三氏が原爆の資料館で見た皮がた  
 れたり黒くがはあたりについて模型を見  
 る中で「おれだ」と言っていたということが僕が  
 予想していた人々とは比べ物にならない程に  
 どつともなくひどい光景であったというこ  
 とを理解した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで、アメリカの人が広島にただ、原爆を落とすだけだと思っていました。だけど池田さんの話でいるんなことが分かりました。原爆の候補になった都市の京都は山がいっぱいあって、良いと思いい候補にしてあ、たけど、京都は人にと、とても大切と言うことを聞き人にも大切な所はあるんだなと思いいました。池田義三さんは、原爆の展示してある所を見てなぜ美しいと言ったのか気がになりました。私は、自分が見たやけてしまった人よりも、やけどなどが少なく見えただけ、義三さんは美しいと言ったのかなと思いいました。広島で5人に2人が爆だんで亡くしてしまうほどすごい。原爆だと言うことが分かりました。私は、にと、このようなことがあってはならないと思いいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の事を思い出してあり  
りがとうございます。ぼくは  
原爆の事をまたしりませんで  
した。昔はたいへんなことがあ  
るんだなと聞いていました。  
原爆のことが分かった学が  
ました。90分であがったけど  
はなしをおしよりました。ほん  
うに思い出してさいありが  
とうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の父親の話聞いて原爆のおそろしさを知りました。原爆一つで「大勢の死者がけホムがいて、死者の中の約2万人は一しゅんで「あの世へ消え去ってしまったので」す。それは、熱線、衝撃波、放射線、この3つにやられてしまったのです。この3つの中の一つ、衝撃波の速さは、なんと音速よりも速い、毎秒、440mで、この衝撃波は地面にはね返って、もう一度来るという2回の衝撃波にたえれる人はいませんでした。原子爆弾投下都市の候補になつた所は、①広島②小倉③長崎で「他は、横浜、新潟、京都、この6つが」候補にあがっていました。原子爆弾投下都市の条件は①直径5kmを超える②平野であること③今までに空襲がなかった。この3つの条件を全部満たしたのが、広島と小倉と長崎でした。このようなことから原爆のおそろしさがわかりました。もう二度とこんなことは起こさほしくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、主に次の二つです。  
①なぜ人間は殺し合いを自主的にするのか

②この平和な世の中が、どんなに恵まれているか(日本)

私は、原爆先生の原爆に関する悲しい、そして苦しい話をつかつかい、想像なんてできないような悲壮な光景が池田義三さんたちの目の前にあったのだろうと思いました。(実際は遠くこんな所で書いたものになります。)

原爆直後の広島を見た池田義三さんたち、それを伝えてくれたおちている先生、本当にありがとうございます。これを書いている今も、世界のどこかで、戦争によって命が奪われていっている、と思うととても悲しく、今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を受けて、戦争は、こんなことが起きたんだ。と、初めて知ることがたくさんありました。私は、戦争について知らなかったため、知りたいと思っていました。兵隊さんが、指示にしたがうため、助けたくても助けられなかったというのが分かってとても、かわいそうだなと思いました。

私も、助けたいと思っても助けられなかったりすると、とても悲しい気持ちになるので、とてもその兵隊さんの気持ちが分かった、気がしました。私は、この話を聞いて、亡くなった人には、何にも、悪いことをしていないのになぜ死ななきゃいけないんだろうかと、とても悲しくなりました。太陽よりも熱い原爆が落ちたことに私はおどろきました。話を聞いておどろいたり、悲しいと思ったことがあったけど戦争のことについて、知れて、原爆のことにもたくさん知ることが出来て良かったなと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が一番おどろいたのは「リトルボーイ」(少年)が広島県に落ちてきた時、その球体の表面が7000℃というところ。蒸発したように人間が消えると聞いた時、「そんな...バカな...」と、心の中でずごくびっくりました。「リトルボール」が落ちてくる映ぞうを見て、ハンパじゃないくらいということは見ているだけで伝わってきました。

やけてしまった人たちが、手をななめ前にして、皮が、たいたいむけてしまっ、て、男女分からないまで...と聞いた時、「このできごととは、ひさんで、助けたくても助けられないぞう。私も助けられないのかなそんな勇気でないかもしれない。」と思いました。

これはあってはならない事だなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業を受けてみて原爆のいかがわかりました。いっしょで家がこわれ人々は、いっしょで燃えて消えてしまった。このいかに怖くおどろきました。たくさんの方の被害者の気持ちになるとくやびて、悲しくて泣かなくてできませんでした。なぜ日本におとしたのかそこに疑問をもちました。いつに日本じゃなくてもよかったのにほくになくなりました。けれど日本におしたのは、日本とほかにかがあったからだと考えました。さらにほくはこなとも思いました。アメリカはほかにがて対立していたのでは、ほくのかと思いましたが、理由は侵略が全部日本だからです。そこまで日本もほかにがてしたかたのかどうかはわかりませんが、こんなことを考えました。今日の授業を受けてこれからの生活でどんな気をつけていくことがたくさんありました。このひげきもまたくり返さないようにしてこれからの人生を大事に生きていきつつもっと原爆について知っておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

泣きそうになってしまいました。あまりにも、今とちがいきすぎて、まるで、別世界の言語の様に思えてしまい、びっくりしています。ぼくは、原爆のせいで、どんなことが起こったか知っていましたが、こんなに言葉にできないことがあったことが、少しショックです。ぼくは、死がものすごくこわいはず。それは、自分の死じゃなく、他の者の死。2年生の時には、飼っていたサリガニが死んでしまった時や、ニュースで世になった人の事を報道する時は、泣いてしまったり、つらくなってしまいます。しかし、原爆先生の言語では、他の人が、世になったり、苦しんだりする人がたくさんいて、言語を聞いていて、泣きそうになってしまいました。もし、ぼくがそこにいたとして、その人達を救えないかと、何度も思いました。でも、やっぱり一番つらいのは、体馬食した人だと思います。それに、今回の言語を聞いて、これ以上、こわいことは無いと思えます。なので、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

被爆

1

私は、原爆1発で、24万人の人を傷つけることにも、とてもおどろきました。また、そのいかにある兵器を開発し、実際に使ってしまった人類に絶望しました。熱線、衝撃波、放射線の3つをかねそなえた、太陽の表面温度と同じ物が落ちてきて、逃げ場もなく、守り術もなかった広島の人々が亡くなったことがとても悲しいです。原爆が落ちて、とても悲しい結果になったことを学んだ今回の特別授業は、とても意味あるものになりました。現在では技術が当時より高まり、原爆より、さらに強力な水素爆弾などをつくることかアキマア。つくれる。現実を受け入れ、未来をつくる私たちがつくりたいようにしたいです。今回の特別授業を受講して、核兵器の恐ろしさが分かったのだから、これからはそれを心に刻み、生きていきたいです。特別授業を90分の長い間してくださって、ありがとうございました。この原爆の恐ろしさを未来の人々に伝えていきたいです。そして、原爆で人々が二度と傷つかなないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、実際にご家族が原爆による被害  
目の当たりにした方にお話を聞き、改めて原爆の恐  
ろしさを感じました。広島市の人口(35万人)のうち、  
14万人も被爆して亡くなってしまったという現実があ  
まにおどろき現実を直視することができません  
でした。実際に原爆の被害を見たかたもあまりの  
むざんさに衝撃を受けほう然としてしまった  
のではないかと感じました。

しかし、実際に原爆により何万人ものかたが、き  
せいになってしまったという現実はかわらないので  
今に生きる私たちは、現実から逃げずに  
原爆戦争と、きろんと向き合い、原爆の恐ろし  
さを未来の人たちにも伝え続けるおしていくこと  
が、一番大切なことなのではないかと  
感じました。そして、二度と戦争が起る  
ことのないようにしていかなければな  
らない、と思いました。

本日は、90分も、きょうな体験をさせてい  
ただきましてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

今回は特別な体験をさせていたただきありが  
うございました。原爆のことについてあまり知  
らなかつたけど、今回の特別授業で原爆  
の状況がよく分かりました。言葉では  
表せないほどとても残酷だったのだ  
と思いました。原爆によしても恐しい  
ものがあり、物々しくなくさうした  
ご不安なまのたと思ひました。  
-しんで多くの人を消えたように見  
せて、-しんで多くの人を死なせてしま  
った。原爆のすごい力がすごく恐  
しい物なんだと分かりました。原爆  
を経験した人にしか分からない  
残酷さが伝わって来ました。今日  
は特別に授業の時間をつくり受  
講させていたただきありがうご  
うございました。原爆はとても残酷で  
恐しいものだと思います。その大変さが  
よく分かりました。ありがうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/19

自分は、まったく原火暴のことおしるく  
そして今日おてよかたと思いはした。  
話しまきしている中でかなしいこ  
とやえんなことおいことことがあて  
なぜ原火暴がおしされたのかおしてて  
いたのによかたと思いはした。  
体の中の水が蒸発してしまうとすみに  
なってしまうことがたしおれと思は  
した。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/9

ほくは、心に残ったことが3つあります。  
1つ目は、原爆の大きさに対する重さです。  
3、12mという大きさに対して、約47という重さがあるからそんな大きな被害が出るのだと考えました。

2つ目は、原爆が爆発したときのその周りの温度です。表面温度だけでも太陽よりも高い温度があるのだと聞き、人が吹き飛ばすほどの爆風が起こるといふことには納得しました。

3つ目は、原爆を落とす候補についてです。京都には重要文化財があるということが理由になって候補から外されたと聞いたともし、候補となつた他の場所にはそういったものが無いのが価値をつけることが出来ないほどのものがあるのではないかと思いました。

4つ目は爆風についてです。理科で空気を温めると体積が増すと学んだので今日この話を聞いて温度が高ければ高いほど体積が大きくなるのかと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「原爆」というものは、知っていたがこんなに恐ろしいものか、  
とは知らなかった。「人が消える」という原爆の熱、「建物がこ  
われる」という衝撃波、「原爆病の原因となった放射線の  
3つの破壊力を知った。

あと、ホツリと言った、「きれいになる…」という言葉は、被災者たか  
ら、分かり、その言葉を書いて、そこに少し感動をおぼえました。

原爆に対して、左藤首相の「核三原則」

「核兵器を、もたない、作る、もちませぬ」

という意見を尊重していきたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先生から原爆を教えてもらってとても分かりました。ぼくは原爆をあまり知らなかつたので、おそろしくないと感じましたが、でも、だんを人と原爆のおそろしさが分かってこわいだと思いました。原爆を受けても兵士に助けを求めたり、必死ににげていく人にとっても感動しました。ぼくが言っていたら、そんなことはできないだと思いました。兵士の大変さを知り、単独でやることではだか助けたり死体を運ぶという大変な作業をやる人がなと初めて分かりました。原爆のおそろしさを知り兵士の大変さも知り、ぼくはとても勉強になりました。このことをたくさんの人に教えてあげたいだと思いました。授業をしてくださってありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

7/8

私は今日の授業で"戦争のこわさを話を聞き  
とてもよく分かりました。この話の中で"感じた事"  
いくつかあります。まず、原爆がおちた時の  
心の感情です。先生が"フーフー... ヒカッ"という音。この  
音で"おどろき、頭真から足のつま先まで"ビリッという感じ  
が伝わりました。実際その場にいた人はこの十倍、一万倍ほ  
ど"いたからたんだ"と思うと悲しく胸がキューとなり苦し  
くなりました。また、トラック1あける時、先生の話で"とても  
痛くなり、こわい、このようなおそろしい感情が  
こみあげてきました。次に敵かわのうらみです。そのうらみは  
とてもあります。なぜ罪のない人が"痛い目にあわないといけないのか。  
また、そのとちにくさ人の人間がいるというのに原爆をおとす必要  
あるのか。という敵かわのうらみを聞いて、とてもおそろしくなりました。

私は今日の話を聞いて、このような罪のない人が"痛い目にあたり  
痛い目にあわせたりするような人が"で"ないような平和な  
世界にしたいと思いました。また今日の話を聞き、  
日本はめく"まわっているなどおためて思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこれまで、そんなに原爆のことを知らなかったのですが、原爆先生の話聞いて、そのおそろしさを知りました。全身やけどの人を想像すると、とりはたがた、てしまいます。

「助けたくてもどうしようもできない」が一番つらくて苦しいことというのがよく分かりました。「リトルボーイ」、7000℃の少年が、次々と人の命をうばっていくビデオや話を聞いて、「自分があることにいたらどうなっていたんだろう。」と考えました。私もあんな姿になっていたのだろうか。そう考えるとふるえがとまりません。

『エノラ・ケイ』がチベット大佐の母の名前だと聞き、なんでそんなものにお母さんの名前をつけたのかとても不思議に思いました。原爆のおそろしさは話に聞いた以上だと思えます。なぜなら実際に体験していないからです。体験したら原爆の本当のおそろしさを知れるでしょう。特別授業をして下さり、ありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受けて、改めて戦争の恐ろしさを感じました。ぼくが一番印象に残ったものは、義三さんが話しているときに、なみだを流したところです。目の前であまりにも残こくな風景を見て、どれだけつらい思いをしたかと思うと、心がいたみます。ぼくは平和記念館・原爆ドームに行、たことはありませんが、近ごろ足を運ぶと心にちがいました。また、先生がくわしく教えてくれたことで、この原爆のいろいろなことを知ることができました。ぼくたちのような年代の人は、この国の未来をにな、ていく存在です。しょう来戦争を体験した人が世を去、ても、絶対に戦争が起こらないようにしたいです。今日学んだことを大切にし、また後世に戦争の恐ろしさを伝えることで、戦争のない世界を作り上げていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことが写真と図と一緒に説明されていて  
とても分かりやすく、そのうえ<sup>かけ</sup>作者の話しや思い  
伝えたいことなども分かりました。

原爆でなくなった人の気持ちや助かった人の気持ち、  
それらをのりこんで今生きているということも  
自分なりに理解できたと思います。

原爆でけがをした人、やけどをおった人、黒いけになった人  
病気にかかって今だ苦しんでいる人、なくなった人、大勢の  
人間がなくなった原爆は、日本にとっても、  
いやな記憶だと思いました。

この原爆は今の小学生などは「はたまたあったこと、昔話  
のように伝えられているだけだ」だったので、こうやって  
伝えてくれるととても原爆の重みが分かり、  
もう二度と原爆が落ちない方が良く  
改めて思いました。

原爆は多くの人をきずつけて  
いたんだと思うと悲しいです。

こうやって原爆のおそろしさを教えてくれて  
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をしていただきありがとうございました。  
 いました。この授業で原爆のことについて  
 とても矢口ることができました。ぼくが一番  
 おどろいたところは、人が蒸発したように  
 消えてしまうというところです。人が蒸発  
 ように消えてしまうと聞いた時はおそろしく  
 なりました。もし自分がこうなったらと思う  
 とゾワッとしきました。なくなってしまった人々  
 を思うと、かなしくなります。自分はこれ  
 から一しょうけんめい生きたいと思  
 います。今回はありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾が日本におちたことは知っていたけれど、くわしく知らなかったのて受講してよかったなと思いました。原爆は、ロケットみたいな10m以上あるのかと思ったら「リトルボーイ」が3.12mだったのて「なんだ思ったよりも小さかった」と思っていたら、200mで表面が7000℃、内が100万℃としてつもなくおおきな単位で広島に投下されていたことにびっくり、いや、なんともいえない気持ちでした。もし、自分がその場において自分だけ助かったとしても家族がいなくなっていて友達もみんないなかったら...と想像しただけでもなみだが出てきそうでした。そして皮ふがはがれるくらいの大ヤケドをおって、いえずとくるしんでいる人たちはフらくていたくて大変だったことが話しを聞いて分かりました。

原爆を経験したことがないけれど悲しさがすごく伝わりました。そして単戈争をしたら多くの人のいのちがきお生になることの大切さが分かりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

原爆先生の特別授業を受講して、原爆の表面の温度が7000℃もあり、太陽の表面温度が6000℃となっていて1000℃の差があることが分かりました。そして原爆の死亡率は40%となっていて、広島市の人口は35万人、被爆者数が24万人、死者は14万人もてくなりました。原爆の真下の人には、内臓までの水分が一瞬で消えて、内臓は黒くなって黒いかげおしみやすすみのあとがあり、人が席しているところにあり人の後姿のかなと思いました。原爆が落ちたところの150m以内はなれていない人は地下のトイレの中において電話局でした。当時の電話局はコンクリートでガチガチにしていたそう。また京都に原爆を落とすのが最も良いと思われたのに広島にしていた。理由は京都には千二百年以上のものがあり、人間の文化財を守るためという理由で選ばないらしいです。このような戦争原爆の被害はもう誰にもあってほしくないです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の特別授業を通して、原爆の被害がいかに  
の痛みやかわいさがよくつたのりかなしい気持ちになり、  
ぼくは、原爆ドームと呼ばれてきたのが初めて知りました。

300mの原爆(リトルボーイ)がこんなにも威力が  
があるなんて、おそろしく感じておかしかったです。

被害者数は24万人なので、想像しただけでも、  
おそろしく感じ、死傷者が、14万人に達した  
ことが信じられなくて、おそろしく感じました。

そして、今回の特別授業を通して、原爆の被害が  
わかってきました。第二次大戦は、日本の力を助け  
上げたが、見返りがなかったことを知りました。  
そして、

そしてぼくは、原爆先生が初めて言った、7000℃の  
少年と言った意味がわかりました。高に600mから、  
太陽の熱、7000℃の熱が降り注いで、人の体も  
も焦らしてしまっている、おそろしく感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はありがとうございました。日本にそんな  
なかがあつたなんて知ってはいましたが  
くわしく知ってびっくりしました。最初に  
大きな声でばく発の音を再現した時びっくり  
しました。本当はもっと大きな音になったと  
思うとゾッとしてしました。最後にリトルボーイ  
のことについてくわしく説明された時に落  
とされた原子力ばくだんの怖さが改めて分か  
るとても怖かったです。そのばくだんの強さが分  
かぬ最初の方に、7000℃の少年とほこのこ  
たつたん、しんがたつたん。なぜ日本に  
このあんなばくだんを落とされたのだらうと  
不思議に思いました。毎に色々な歴史がある  
京都に最初ばくだんをおとそうと知った時は  
びっくりしました。この事はとても心が痛むこと  
もあるけれど、日本人としてこのことは  
知識として知っておかなくては行けないと  
今日の授業で分かりました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆くは、こわいな... と思いました。

原爆くがおちる前は、35万人だったのが、一しゅんにして被ばく者 24万人、死者 14万人になってしまったからです。

そして、池田義三さんは、とてもやさしくて、すごいなと思いました。

その理由は、2つあります。

1つ目は、被ばく者をトラックのなかに乗せようとしたからです。ですが、被ばく者をトラックのなかに乗せるのは莫難しく、なかなか乗せることができませんでした。

2つ目は、亡くなった人などをおんぶして、運んでいたからです。川で亡くなった人を人におんぶすることは、大変ですし、すごくこわかったと思います。わたしがその場をいたら、おんぶして運ぶことができてないと思います。

この授業をして、「せつたいに戦えよう原爆くをしてはいけない」というの中でひひきました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆先生のお父さんが話をしている時に、涙が出ていたの思い出してはあの涙を流す姿はきれいなと思いました。そして私もよく戦争の本を読むのですが、その焼けてしまった方の実物の写真がのっているのですが、におい、色、その場の感情、声音など、重要な物はあまりわからなかった。あまり本を読んだだけじゃ涙は出なかったが、その原爆先生のお父さんはそれを目で見て耳で助けの声を聞きながら話を聞くよりも辛かったんだろうと思いました。同じ生き物が、ひかりが落ちて且かけを求めて死んで行く、そのような場面を想像して、自分の友達がそうなると思うともって辛い、でもそれは戦争ではあたりまえの事なのに、私は辛くて、他にも同じ人間が、そんな事になる、と思う泣いてしまっそうでもそれは今では現実にはならない、家族もずっとそばに居る、と思うと、戦争を生き抜いた方に失礼だと思ったので、これからは私より下の代の人達に、この戦争のことを伝えて行きたいと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼく原爆先生の授業を受けて分ったことは  
 原爆のいかに怖かったことである。ぼくが有  
 島に行き、原爆しりやがんと見たり授業を受け  
 て原爆いかにむさむさを知りました。ぼくが「えいぞう」  
 うきととまに人間や生て物が「一瞬間でこお死  
 たのを見てこお」と思いました。一番おどろいたのは  
 人が黒いかけのしみかいたな。で消えること  
 原爆がふとさかたあたりが真空地帯になつてです。  
 その理由は「一瞬間にして人間水分が「ほぼ」おれ  
 消るのがおどろいたことおし思いました。二つ目  
 の理由は「爆じ土也の近くかほとんど宇宙に  
 近いせよ「たい」になり激しい風かく30のがとて  
 おおいとおもいました。一番おどろいたのが  
 死亡率が40%。だということてです。その理由は  
 人口にたいしてほとんど人が被爆(た)死たし  
 たりしてけるからです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をありがとうございました。私が  
心に残ったのは、爆発音がとても大きく  
いつまでも心に残る部分だったからです。この  
音聞いて、爆発のこわさや、原子爆弾の  
いかに分り、それぞれの爆弾はとてもおそろ  
しく、備えることはできないことかと思いま  
した。原子爆弾の爆発で死亡率が  
40%ということから、5人に2人が原子爆  
弾で死亡してしまうので、やはりとてもこ  
わく、おそろしい物かかと思いました。そして、  
爆心地ではかけかかないから、死亡者が  
多いのかなと思いました。あと、地下に  
いると、死亡する格率が低く、生きていた  
人がいたというところにもおどろきましたし、  
他にも、たくさん生きていた人がいると  
聞いて、地下の話よりもとてもおどろきました。  
少しこわかったけど、とてもきつうな体  
馬車をすることもできました。このことを、いつか  
役立てたいと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて  
広島におしされた爆だんの  
名前が「リトルボーイ」とい  
うのが分かった。リトルボーイ  
の名前の意味が分かりま  
した。それにB29爆撃機  
機の名前が「エノラ・ガン」と分か  
た。その「エノラ・ガン」の名前が  
きちょうの母の名前だと  
分かった。爆だんをおとすに  
もろくのじょうけんがあるこ  
とが分かりました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことは知っていましたが大抵な理由で広島県と長崎県に原爆が落ちたのには知りませんでした。

私が一番心に残ったのは原爆に候補地があったということです。

原爆を落とす場所、どこで落とすかも決めていたんじゃないかと思いました。

この1つの原爆で何十万人の人が亡くなったかとてもひどい話です。

これは私が思うには日本人じゃなければ分からないことだと思います。自分の住んでいる国に原爆が落とされて、しかも2回も、今でもこの長崎県と広島県に落とされた原爆で今も苦しんでいる人がいるということを私は絶対に忘れてはいけないうことだと思います。

私は広島県にある原爆ドームにこれまで一度も行ったことはありません。でもこの原爆先生の授業を受けて広島県や長崎県に行き原爆のことをまた知りたと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

私は思います、原爆は絶対に忘れてはいけないうこと。



じゅごう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業では、原爆の恐ろしさを知ると共に、今の平和な世の中が守られていること、川口とありがた、守られていること、原爆により、一人もの方がなくなるといふことを知り、また、当時の様子を想像した上で、想像した方の苦しみや苦しみが伝わり、頂きました。熱線、衝撃波、放射線により、ほとんどの建物や人々を破壊してしまふような原爆の恐ろしい危険さを理解することも出来ました。もし自分が当時の人々の立ち場だったらと思うと、恐怖でふるえってしまうほどです。でも、今回の授業を受けたこと、多くの先生に感謝し、感動することと、感謝し、はい、けなげと感ずることも出来ました。そして、今のような平和な世の中が、続くために、私も考え、力を尽かすつもりです。今日は、とてもたくさんのお話を聞き、感じ、考え、教育にすることができ、とても良い経験にすることが出来ました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、原爆一つでこんなにも変わってしまうんだなあと思いました。広島に投下された「リトルボーイ」が時速300km以上の速さで落ちてきたのは、とてもこわいことでした。池田さんが17才だったころに、トラックで燃心地に向かう時、助けて、助けてという人たちがいっぱいいた時、池田さんは必死で助けようとしていました。助けようとして、手の皮がやぶれてしまう時の池田さんはとても苦しかったと思います。ヒ「テ」オで見た、原爆が投下される時、いっしゅんの内に消えて、黒いしみだけ残ってしまった人がいて、とてもおどろきました。原爆先生が言っていた、地面は3000℃で、太陽よりも熱い7000℃という熱い中で、黒いしみになってしまったのではないかと思います。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は、ありがとうございます。先生の話を聞いて、命の大切さ、戦争や原爆の怖さが分かり、私が平和な時代に生まれた事がとても恵まれていると思いました。原爆とは、一瞬で人々の命を奪い、それから何年経っても、原爆の後遺症が残り、それに苦しんでいる人がいる事が分かり、衝撃を受けました。また、先生のお父さん、義三さんが原爆の資料館を見て、奇麗すぎると言った事に驚きました。私には資料館以上の悲惨な状況は、想像ができなかったため、どれだけ大変な物かが、伝わってきました。そして原子爆弾投下都市の条件がある事も初めて知りました。特に、直径5kmを超える大きな都市である事という条件が驚きました。なぜなら、一つの都市だけでなく、2つの都市にすればいいと思ったからです。私は、この話を聞いて、家族、親戚、そして、私たちの子孫へと、戦争や原爆の怖さを語り継ぎ、平和な日本を維持し、よりよい未来をつくり、いく一員になりたいと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、原爆のすごさを知りました。たった1つの原爆で何万人もの人々の命が「いっしょん」にして消えてしまったからです。私は、このことを知って、「戦争はなんでもかいたる」と思いました。原爆が「おとされて」人々は、苦しみ、ひどいわけとや、皮ふ、か「は」か「れ」たり死んでしまった人々が「たくさん」いました。

また、私は、平和の大切さにも気づきました。今の時代の日本は、何ごともなく、すごしています。今は、あたりまえのすごし方でも昔は、そのあたりまえのすごし方をしたくてもできな人々が「たくさん」いる、でもそれでも、昔の人々は、か「ん」は「て」生きてきて、今という平和が「つくりた」されてきたことを、私は、すごく大切に感じました。「平和の国をつくるのは、ものすごく、75「く」て、ものすごくたいへんた」ということを、知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を受けて、一番思ったことは、「戦争はやってはいけない、原爆、核兵器をつかってはいけない、つくってはいけない」と思いました。池田さんが経験したように、人が原爆のせいで亡くなったり、今でも苦しんでいることがあるからです。

今まで私は原爆がどれだけ恐いものだったのか、ニュースを見てもあまり分からなかったけれど、この特別授業を受けて、とても恐いものなのだと感じました。目の前で人が倒れる、目の前で人が苦しむ姿なんて、私は見たくないと感じました。

今回の授業で、今までよりも未来では原爆核兵器はつかわれてしまっているのか、や、つかれないようにするためにはどうしたらいいのかなど考えるようになりました。

将来、日本、そして他の国々が核兵器などを使わず、世界の人々が平和に暮らせる世の中だ、たらしいなと思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、今回の原ばく先生の特別授業で原ばくのおそろしさを知りました。僕が一番おどろいたのは、原ばくのいかに熱の温度です。原ばくがばく発したときと温度が7000℃と太陽よりも、およそ100℃も違うとは思いませんでした。そして、そのいかにそれがすごいことか。まさか、これを直接くらうと人間は骨になるかもしくは、"蒸気"とかして消えてしまう。これは、まさかというほど思ってもいなかった。たまたまなのでとても怖かった。しかも、これも二度も続くとは思いませんでした。僕は、原ばくの怖さのおそろしさを今一度改めて知りました。あともう一つおどろいたのが、ばくが有機エネルギーの名が実在していた名前だとは思いませんでした。今回の原ばく先生の授業で原ばくの本当の怖さをしりました。教えてくれた、池田さんありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日原爆先生が教えてくれた原子力爆弾がすごくおそろしく感じました。

理由は2つあります。まず1つ目が長さ3.12m、重さ約4tもの原子爆弾が、9632mの場所から300kmのスピードで落ちてきて、しかも地上から600mしかはなれていない場所で爆発した事です。2つ目の理由は、その原爆の威力が7000tあり、中心部の暑さは100万℃以上ある。それが爆発し、4kmは離れた場所でも熱風がくるという事。そして、地面の温度が3000℃あり、家は骨組みだけ、人は骨だけになってしまったり、いっしょんにして、体が全くなることがあった事。なので、広島市の人口35万人に対して、被爆者数24万人、死者数14万人で死亡率40%をしめる割合だったから、おそろしく感じました。

なので、ぼくは原爆先生の話しを聞いて、周りに気をつけて行動するのが大事というのをあらためて感じました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今まで原爆のことについて知らなかつたことか正直  
たくさんありました。ですから今日のこの特別授業を通して知  
れたことかたくさんありました。広島や長崎に直ぐ三口か  
て約40にもなる原爆が落とされたということにまずお  
どろきました。落とすか40にもなるとは思っていません  
でした。当時兵隊だった三池田さんは話をきくか  
り、とても言葉にはできないような辛い思いをしたんた  
”と思いました。どこを見渡しても原色の世界か広か  
たくさんのか人の遺体を探しては運びのくり返して  
とても悲しくて、辛い思いをしたんた”と思いました。  
たくさんのか兵隊事に助けを求めて、兵隊のか  
たをか助けようとするけれど助けられない苦しきも味  
わいたんた”と私は思いました。原爆かおきた時に、ちや  
とまきな場所か居て命か助かったという人達は、本当  
にまきました”と思いました。広島のか達は原爆によって、5  
人のうち2人が苦しきながらまだはいっしょんにして亡く  
なりました”という事実かとてもショックでした。けれど、  
被爆者のか達のかまでこの先何かかあっても、いっしょ  
けん命、せいっいはいっ生きていこう”と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、原爆(リトルボーイ)の恐ろしさがありました。原爆の爆発は、温度が7000℃もあり、太陽の表面温度が6000℃なので、太陽の表面温度よりも熱いことには、びっくりしました。リトルボーイは、飛行機から落とされた時から、約300km、重さは4トン、落とされた所から4kmも進んだそうです。生き残った人は、コンクリートのビルの地下室のトイレにいて、ものすごく運がよかったと思います。人が階段でビルが開くのを見ていたら、一瞬で黒いしみになってしまったことは、恐ろしいと思いました。ぼくは、家に帰って原爆のことが知りたいと思ったので、広島で落とされた原爆の原料は、ウランで、長崎で落とされた原爆の原料は、プルトニウムだということがありました。最後に、戦争は二度と起きてはダメだと思いました。

調べたら



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

引いて来てくださってありがとうございます。  
ます。

ぼくは、原爆弾投下都市の条件  
をお初めて知りました。

その条件に合う都市が広島、長崎の  
他に、小倉、横浜、三浦、京都だとな  
んて聞いてみませんか。もし横浜に落ちていたら  
東京も、おかしな事を受けていたのかなと思いまし  
た。

火薬の中心が100万と熱をまわくりし  
ました。この火薬は、太陽くらい熱い  
のでまわりました。

広島県産業奨励会館に爆弾が落ちて、  
その中にいた人達、人骨だけ、残るた  
けで怖く感じたと思います。

広島市の人口が35万で被爆者数は、  
24万で死者数が14万で死亡率40%  
でたくさんの方が亡くなってしまった  
と思います。もう戦争は、しないほしいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

受講していろいろな原爆の話聞かせてもらい、  
原爆がおこると多くの人命がうばわれてしまうこと  
を知りました。原爆がおこることにより5人に2人が  
死亡してしまうことに、びっくりしてしまいました。

リトルボーイがおちてくるときの、最初の速さは、300km  
ほどの速さでおちてくるということにびっくりしました。

候補になった都市が6こもあることを、学習しました。

2回の原爆がおきても生きのこるということが、すごい  
と思いました。その日記をもとにして小説を書くというこ  
ともすごいと思いました原爆についてまた新らしく  
学習できたのでとてもよかったです。

いろいろなことが学習できたのでよかったです。

原爆がおきたときのために学習できました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を通してたくさん考えた事の中から3つ考えたことを言いたいと思います。1つ目は、ぼくが今この飯を食べて生活していることが奇跡だということです。被爆者が救けを求め、トラックの荷台にのろうとしたということを知りました。きっとその人たちは、食べる物もなかったのだと思います。なので自分の食べているこの飯をあげたいと思いました。それができません。だからぼくが被爆者の分まで「精一杯生きよう」と思いました。2つ目はなにも悪くない被爆者が被害をなぜ受けなければならなかったかということです。たった数秒で14万人というとても多くの人々の命がなくなりました。このことをぼくはゆるせません。人と人との争いは罪のない人にまで被害にあたります。ぼくが大人になるころには、このようなことがなくなるようにつらい経験を語り続けてより多くの人々が争いを無くそうと思ってくれるといいと思います。3つ目は必死でにげていた人が「救えられてほしい」ということです。罪のない人がこのようなことになって死んでしまうということは、世界として問題があるということだと考えます。このようなことになっても生きてほしいと思いました。なのでぼくはこの3つの考えたことを頭に入れときながら今日から生活してみようと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の恐ろし  
さを実感しました。そして、アメリカ合衆国は、なぜ日本に原爆  
をおとしたのか、日本に原爆をおとさなくても、よか  
たのではないかと思いました。ぼくは原爆先生の特  
別授業を受講してアメリカ合衆国の考え方が理解できま  
せんでした。なぜなら、日本の広島と長崎に原爆をおと  
して、そのまま何もなかったように帰っていった  
からです。広島市の人口であった35万人中14万人の人が  
亡くなり、死亡率40%だったということを知ってぼく  
は、とても驚きました。そして、アメリカ合衆国がそ  
のような恐ろしい核兵器をよく簡単に他国におとま  
とかうてき、さらに無責任に逃げていくその考えが信  
じるこたうてできませんでした。そして原爆のせいで  
多くの人々が苦しんだというのに、アメリカ合衆国は  
何とも思っていないので戦争の恐ろしさを感じ、日本は  
アメリカ合衆国に無抵抗をしなければ良かった  
のではないかと思いました。ぼくは、もう二度と戦争を  
しないためにこの世から核兵器がなくなれば良いと  
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の特別授業を聞いて様々なことを思いました。まず最初に聞いた「70000の少年の前半では、まずタイトルがよく分からなかったのですが、内容はとてもよく、その時のことを詳しく説明してくれました。その後、いろいろなことがお話しされました。その被害だったのか、そしてとても悲惨なことがあったのか、表現の仕方でもよく分かりました。そしてその後の資料の勉強の広島に訪れた時、福丸君と原爆は火暴発する時の熱が凄まじく、そして70000の少年タイトルなどがそのとき分かりました。そして後半の原爆の被害者の割合でよくお話しが伝わりました。そして最後の言ひで実際になにが起きたのかの動画を見てみることにしました。そしてそんなことがあつたからこそ平和を今に伝えるべきなのだと思います。そして池田善三が原爆資料館で言った「平和は争いから」という言葉を聞いたとき、今までの間で考えが少し変わりました。ただ、これだけではまだ足りないと思います。今回、特別授業をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この授業を受けて原子爆弾のおそろしさを知りました。ぼくは、最初は、直径2kmぐらいの爆発で被爆者は少ないと思っていましたが、話を聞いて、想像を起えるものと広はん団の爆発で被爆者も24万人広島市の人口の約70%という事を知りました。話を聞いていると、と中、被爆者のけががどんなものが話していました。ぼくも想像ただけで手足がふるえてしまいます。そして、爆心地で死んでしまった人は黒いみや、防火用水や川の水の中で焼け死んでしまうほどとても高温というのが分かります。太陽の表面よりあつい最高100万度というぐらいの高温と言っていました。他にも毎秒440mの衝撃波、高温の熱系泉、対射系泉による原爆病の様に様々な被害があったと、話していました。ぼくは、またこのような事が起きないように起ささないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業をうけてぼくは、原爆のこわさ  
がわかりました。原爆とは、多くの死者が出てとてもかなし  
く思いました。死者が14万人とは信じられませんでした。なぜな  
ら5人に2人に亡くなっているからです。ぼくは、思いました。なぜに  
人にも日本人の命をうばおうとするのかキになりました。  
なぜ2回も日本人の命をうばおうとするのか、あるた  
めて人の命は大切だと思いました。たった一つのぼくだけ  
でも多くの人の命がうばわれるとはとてもこわいと思  
いました。どんなに近くにいても原爆で死んでし  
まう人は、いっぱいいるんだなと思いました。  
やけどをした人がいっぱいいる中どうにか  
いきのころうとする人たちがいますこ  
いと思いました。なぜなら、たとえ皮がはがれて  
も厳痛がきてもあきらめないでトラックに  
しがみつき兵士に助けて 助けて と最後の  
力をふりしぼって最後まであきらめずに生き  
残ろうとしたところがとてもすごいなと思  
いました。これからは、しっかりと人の命を大切にし  
たいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のことや戦争をしていた人たちのことをたくさん知りました。

1945年8月の昭和時代、原子爆弾があたると聞いてびっくりしました。1945年8月6日に、原子爆弾が投下された広島市でとても町や建物がこぼれ落ちてしまっていたので悲しかったです。

8月9日でも原子爆弾が投下された長崎市でも、同じことがあつたのでびっくりしました。

戦争でたくさんの方が亡くなつてしまっていました。

戦争をおこなつた人たちの手などの跡がとけてしまっている写真を見てかゆい感じがしました。

体全体が痒い感じがしてしまつているし、手もとけてしまつているのでとても痛みが強くてつらかつたかもしれません。

最後の池田義三さんの動画をみて、自分の体験したことをくわしく説明していたし、自分だけでなく、相手のことも話していたし、自分のつらかつたことを話しながら泣いてしまつたので、私もとても悲しかったです。

戦争などはとてもいぢな事だと思つたので、これからこのようなことが起つてほしくないと思つました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの原爆先生の特別授業を受けて初めてくわしく原爆のことを知りました。この授業を受ける前は、なんとなくしか原爆のことを知りませんでした。けれど原爆先生の父親が本当に原爆の場所を見たときの心情や気持ちそれから原爆がおちたときの音など分かりやすく想像しやすかったです。そしてあらためて原爆はとてもおそろしいものだ実感しました。原爆のことのお話の中でとてもしょうじきだったことがたくさんありました。原爆ドームの本当の名前も初めて知りました。この原爆先生の授業で原爆先生の父親見はとてもすごい人だと分かりました。そして被爆者の方々はとても苦しくつらいことがとても分かりました。そして流川の防方用水の桶の中には人がいたのはとてもおどろきました。今回の授業はとても学習しました。そしてもうこのようなことかなのように。とも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの授業を受けて被爆者はすごく  
かわいそうだと思いました。

理由は爆弾がやけどし皮ふがとけてたれ  
下がり歩きが赤くただれて足中に歩けず手を  
前に出しながらでしか歩けないからです  
爆弾の温度は地面で7000℃中ハで100万  
℃といふ太陽より温度が高いといふ所  
におどろきました。

原爆には3つの条件が全部そろっていい  
といけないうことが分かりました。

- ① 直ぐ5kmを走りぬる
- ② 平野である
- ③ 空しい場所なから

ぼくはこの学習をして日頃からしっかりと  
その場その場で何かくるか予測して考  
え行重かするのが大事だと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を受講して、「原爆・戦争の恐ろしさ」を学びました。以前、私は家族と広島旅行で平和記念公園と広島平和記念資料館を訪れたことがありますが、資料館では、先生が話されていた被爆者の人形で作られた原爆投下後の様子を見て、思わぬ一歩後退してしまふほど「人間ではない」様子に恐れを感じていました。ところが先生は「これを『写した』と父が言った」と話されていました。そのことを聞いて私は心もどろりしました。資料館での被爆者の皮が「カチカチ」として人間ではないような様子を見たことでもとても恐ろしく感じていたのに、それと比べると先生が話されていたことも全てウソの子分に聞こえるほど思われまわりました。その分、被爆者の人間ではないような姿を見た多くのトクらの心の傷が少し分かって初めて感じました。私たちが何のふうな貴重な体験をさせていたために二度と原爆のふうな悲しい出来事が起らないようにするためにその後世に伝えていくことが私たち若い世代がやるべきことだと思いました。二度と原爆・戦争がたの世で起らないように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、特別授業を受講して、原爆の怖  
さを知ることかできました。私が一番おどろ  
いたのは、原爆で人の水が蒸発してしまう  
ということ。内臓の水も蒸発して  
しまうなんて、とても熱かったということか  
分かりました。そして、炭になって、その後衝  
撃波によって粉々になると聞き、とても怖  
か、たです。次に私がおどろいたのは、候補に  
な、た都市に京都が入、ていたのに、がめた  
ということ。一番強、候補にな、ていたのに、  
文化財があるし、日本人への配慮、という理由  
でがめたのは、「な、きたろう」と疑問に思、ま  
した。私は、原爆先生のお父さんが、原爆ド  
ムを「俺の命がら」と言、ていたのは、それだけ  
では表せないほど、昔、く、恐、しかったとい  
うことを表、していたのではな、いかと思、いま  
した。とても、原爆の怖さをよく知、れまし  
た。良い授業を学、べられました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆によって、多くの方が苦しみを、亡くなったことが、今回の授業を通してより強く心に残りました。原爆先生の話から、その情景を想像しましたが、想像することのできなかつたこともありました。そして、どれだけ今、普通の生活をしている私たちが幸せであるかを感じました。今日、原爆に対して大きな恐怖を感じ、さらに、映像などから、表現することなどできない、とても大きな恐怖が実際にあったのだと実感しました。二度と同じようなことをくり返さないためには、まず、世界の全ての人に、原爆の恐ろしさを感じてもらい、絶対に使ってはならないということを理解してもらうことが必要なのだと思います。そして、そのために私たちができることは、今回のような授業の経験などを生かして、後の世代へと原爆の恐ろしさを伝えてゆくことだと思いました。このようにして、私たちが世界の平和のためにできることについてよく考えようと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受講して、「トラックにひき上げようとしたら、車がまた地面に落ちてしまった」ということがわかったのにのこりました。おたはかわがすしで食べてほとんどなにのいそんなにさんたんにかいするほどいやけがとるが、かきと原火暴のいなかたかくわかりました。

そして、爆発した近くの人たちが、爆発したように見えたということにもおどろきました。人間が消滅したように見えることがあるのだと思わなくて、このことでも、原火暴のささまひい力がよくわかりました。

ぼくは原火暴がおそろしいものだということを知っていたけど、こんなにおそろしいものだとは思わなかった。原爆先生の授業を受けてみる、たがす。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆がどういふものなのか知っていたつもりでした。けれど原爆先生の話しを聞いて「原爆、てこんなにかわいものだ、たんだね」と実感しました。私は原爆先生のお父さんの話しなどで「なんで原爆がおきたんだろう。ひどい、なんでたくさん感情がおしよせてきました。原爆のかわさ、ひどさなどをこの授業で実感することができました。それに比べて私達はめくみられているなと思いました。原爆先生のお父さん、「池田義三」さんの日記を原爆先生から聞いて原爆が7000℃～100万℃になるくらい暑いと知り、きょうぶがおしよせてきました。約90分にもおよぶ授業でしたが、とても熱心に原爆先生の話しを聞くことができたのはきっと原爆先生の話し方がよか、たのだと思います。お一日聞いていたいくらい大切なお話ししてもらったことをとてもうれしく思っています。この話しを下の代にも伝えていきたいと思いました。もう原爆がおきてほしくないと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業をして、原爆のおそろしさを改めて知りました。今までには原爆が広島・長崎におちいたことは知っていましたが、それ以外のことは、何も知りませんでした。ぼくは原爆を落とすのに、天気が関係するとは知りませんでした。天気が関係していることを知った時はとてもおどろきました。そして京都も、原爆の候補になっていたなんておどろきました。あと、原爆のいかにとてもおどろきました。表面温度7000°という数字を聞いた時はとてもおどろきました。そしてそれをあびた人は水分がいきになくなりすみのかたまりになると聞いた時は、体全体にしょうげきがはりました。おそろしく、おどろきました。上空600mに太陽が近かっていたのと同じだったのが、その時の人はどれほどおそろしかたどろしと思いました。しょうげき波が毎秒440mと聞いたときは本当に、おどろきました。音速より速いということがとてもおそろしかたどろし5人に2人が死してしまっただけの大きな事件。原爆のおそろしさをとても感じました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさも、原爆のいかに分かりました。そして、源爆はもう二度と起こってはいけないものだとあらためて思いました。私はこの授業で源爆は人をいっしょんで殺してしまったり苦しめたり、街を根こそぎ消したりととてもおそろしいものなんだと感じました。原爆先生が話していた、人が人ではないような状態になっていたと聞いて本当にそうだったの？信じられませんでした。でも本当にこのような事が起こっていたんだと考えると原爆は、本当におそろしくて二度起こってはいけない起こしてはいけないものだと深く思いました。7000℃という太陽よりも熱い爆たんが爆発すると考えただけで私はとてもこわくなりました。原爆資料館にある、火傷をした人の人形を見て原爆先生のお父さんは「きれいだ」と言ったということは本当はもと悲惨な姿だったのではないかと思いました。私はこの授業を受けて原爆のことについて目を向けて詳しく

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

知ることができました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

本日は原爆先生の特別授業をしていただきありがとうございました。

ぼくが一番心にのこっていることは前半の原爆が広島に落ちたところでおなせがといつとお話をしてもらっているときに「フーフードカーン」と言ったときにとてもびっくりしました。なので一番心にのこりました。

次に話を聞いて一番びっくりしたことは広島の人口が34万人に対して原爆が落ちたときのふいほう者が24万人で死者が14万人だということでも。それに原爆での死亡率が41%だということでも5人に2人が死んでいるということでした。

最後におどろいたのは「エノラ・ゲイ」の名前がたいさのお母さんの名前だということでした。

本日はありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受けて、まず思ったことは、戦争のおそろしさ、そして原爆のおそろしさ、なぜかという、原爆一つで、かんとんに町がなくなってしまう、多くの人がなくなり、太陽の表面よりも熱い7000℃の物がせっせんとくるからです。今でも考えられません。そして、おそろしいのは、原爆が落ちた後も続き、7000℃の物が落ちた後の町は、とても熱く、体中やけどの人や、立っていらぬ人がたくさんいる。この生活は、とても長く続いたと知ったときは、とても災害に合った人たちが、かわいそうということ、なにも悪いことをしていないのに、なくなってしまった人、このようにならぬことを知ると、今自分が生きていることは、ませだとおぼやかしかったです。最後にこの授業を受けて、このようにならぬことをかわいそうにならぬことをした人たちの分も長生きの命を大切にしたいと、あらためて、おぼやかしかったです。そして、もう二度とこのようなことがおこらないように自分が生きていることを考えて行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の勉強をして思ったことは原爆が広島に落ちた時の人達の苦しみやばくたんのばく発した時の熱さは考えなくても考えられませう。なせかと言つてばく発した時の高度200mの時が7000°で太陽は6000°ではくはつした時に温度が強すぎて一しんて人が消えてしまったことを聞いてばく発する力はとても強ましくて考えられぬと言つてかばくは分かりました。しかも広島に原爆が落ちた時の死亡りつかが40%だと知った時は本当にそんなばくたんが日本の広島に落ちたのかうたがいました。それで広島の人々はたくさなくなつてしまつた。この勉強をして自分の命や人の命までも大事にすることが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、もう二度と、戦争は起きてはいけな  
いな、と思いました。

そして、家に帰り、家にある広島原爆の話をもう一度読み、今日の特別授業の話も思い出すと、改めて戦争の重みを実感しました。

人間だけど、人間ではない姿、想像出来ないくらい悲惨な姿を人です。ひら爆者の方はどれくらい暑くて、つらくて、苦しがるのが想像するだけで胸がしほばいになります。

本当に二度と、戦争は起きてはいけな  
いな、と思います。

この特別授業を受講して、改めて戦争の重みは、糸色文で忘れてはいけな  
いな、と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

特別授業を受ける前から原爆のことは知っていたけれど、特別授業を受講し改めて原爆の恐ろしさを感じた。また、世界にまた原爆と同じいカのものがない、はいあることを知りもし戦争にな、てしまったら日本がほろびてしまうのではないかと考えた。さらに、戦争がもとで原爆をおとされたので平和がとんないのことが改めて思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、  
今まで知らなかった、原爆が落ちた時の様子  
や、どうや、こ落としたか、原爆でこくた、人  
その後の陸軍の様子、が良く分かりました。  
陸軍であたしの子でも(原爆先生)が三小に来て、  
陸軍であたお父さんの日記をよんでもら  
そのころのようすがよく分かりました。

陸軍であたお父さんが編纂した、悲けきや、  
原爆の恐ろしさを感じました。ぼくは、その  
ころ(第二次世界大戦)かどれどけ恐ろしく、と来たけ  
れめにあつた、原爆を落としたアメリカ軍の、  
兵持ちなど、が少し分かりました。

動画では、陸軍であたお父さんが、兵持ちなど、重たい  
を、おぼおぼして、いたところ、がすごいと、思いました。  
原爆が落ちた時の動画では、衝撃波で、こいん、  
黒い跡だけを残し、消えた、生きていた人間が  
消えたのか、おどろおどろた、です。ほとは原爆を  
編纂して、い、ないけ、そのころ、陸軍であ、  
人間を助け、つと、れ、か、つ、た、の、兵持ち、が、  
分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆先生を体験した人以外にも、  
直に話を聞いたのときも貴重な体験が  
多い本日は生かしく、おもしろく  
ソックスが楽しかったです。  
被爆先生が、お話を、お話を、お話を  
胸が、お話を、お話を、お話を、お話を、  
お話を、お話を、お話を、お話を、お話を、  
の未来を、お話を、お話を、お話を、お話を、  
ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、前半の義太夫さんの体験した原爆の話についてのことが一番心に残りました。理由は2つあります。1つ目は、自分が生きいるこのおぼろげな世が改めて分かりました。先生は「桶の中に入りました」と防火用水の桶について話してくれました。その人たちは必死な息いで、桶の中に入ったと思いきりしかし、大やけどをしたので助かりませんでした。それを聞いて私は胸がいっぱいになりました。2つ目は話の内容が心につきささったからです。特に、トラックの荷台に乗ろうと必死な人と接触し相手の皮膚が破れて、はがれて、人間とは思えないほどの姿になっていたと、おっしゃられたときは、怖くて怖くて体中がふるえていました。だんだん力が入ってなくなると手がだらんというふうになりました。でも、それが本当にあった話だから、それで苦しんでいる人がまだいるから、私たちは心に深く刻んでおかなければならないということが改めて分かりました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、今日はありがとうございました。私はよくテレビなどで「原爆」という言葉を聞いた事があり今回くわしく知れてよかったです。原爆は、とても多くの死者が出て凶器になる事が分かりとても恐ろしいなと思いました。約5分の2の確率で死亡してしまふと聞いたとたんにかくろくなりました。けれどこれが現実なので一つの国でもこういうことがなくなることを願いました。そして前までは原爆と核の違いがとても分かりませんでした。でも今回のきっかけで知れました。話している時に音をマネしている時は、とてもよかったです。これがもし今おきてりて自分がお父さんだったら私は泣きくづれていると思います。そして私は、丸くしまのピカという本を読んだことはあつたけど恐ろしいに熱いと思わなかつたです。他の国はまた、原爆があるから一刻も早くなくしてほしいです。そしてお父さんの動画を見てとても気持ち悪くなりました。原爆の事を全国に恐ろしいことを知ってもらいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/9

この前は特別授業をして下さり本当にあ  
りがとうございました。原はく授業で、私はいろ  
いろなことを知ることができました。落ちたくらいの場  
所、お釜の温度、落とされる場所のこうほなど、  
私の知らないことをたくさん教えてくださいました。  
本当にありがとうございました。先生のえんぎや、  
実際に起こったことなどくわく分かりました。  
本の物語? みたいなお話では、落とされた時  
の人々の様子などが分かりとても想像が  
出きませんでした。そして、原はくだんの温度が  
太やうの表面よりも熱いということにおどろき  
ました。私が1番おどろいたのが、はくはつ150m  
の所に行けた人が生きているということ。地下の  
トイレに行かず「きせき」だ、たと思いました。  
私は、この授業で広島に行けた人たちは、何も  
罪もないのにこのような目にあい本当にかわい  
そうだと思います。もうこんなことは2度とないよう  
にしたいです。私はこの授業で、げんはくについても  
と知りたいと思ひ、広島に行きたいと思ひました。

本当にありがとうございました。 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

帰ったらお母さんに  
たくさん言いました!



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて改めて  
原子爆弾はおとされてはいけないことだと感じまし  
た。先生の言葉と写真を重ねながら聞いている  
と、原爆がさらに怖くなり、きつさを感じまし  
た。先生の言葉でとても印象に残っているのは、  
「きれい」です。私は、義三さんは「きれい」ではな  
く、「怖い」「かわいそう」などを言うかと予想し  
ていました。ですが、「きれい」と聞いて、おどろき  
ました。その後、なぜ「きれい」と言ったのか分か  
りました。義三さんは、原爆を体験してから「きれい  
だ」と言、自分が見た人間ではない人間を思い出し、  
自分が助けた色々な人々を思い出して放した言  
葉だと思います。原子爆弾は、もう一度日本に落  
とされてはいけない。原爆を落としてはいけない  
という事を学びました。原爆のことについて色々教え  
て下さり、ありがとうございました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の「父親が体験した」という人の話を聞くことで、改めて原爆の怖さについて感じました。私は「ひろしまのピカ」という本で少し小説を知っていたつもりでした。でも、「二つの丸田間」の先生が話して下さいた、部分をきき、アニメではないことが現実にもあった、と思ったり、想像力だけでもふるえがわく。本で伝わらない、そんな怖さがあったと思いました。また、候補になった都中に私の靴がありました。結局、原爆はアミに落とされませんでした。ただ、運が良くて、壁は壊れただけかもしれないと感じました。そして、戦争を起さなければ、広島にも長崎にも落ちなかったと考えました。

## 疑問

疑問に思ったことの1つは、京都の重要文化財。文化財にたいしては、人間らしい本能が出てくると思います。でも、人間を殺すことに対しては、人が大量に死んでしまうという所が、悲しく思わなかったのかといやな気持ちになりました。

2つ目は、防火用水の中の水が全て蒸発していることです。川の水はすぐ蒸発するのになぜ防火用水の中の水はこぼれたら水が残っていたのか、とも疑問に思いました。

## 最後に

原爆資料館のうへをなめ前として歩く人の人形の写真を見たときあまりもおろしく目を死ねたくなりました。しかし、義三さんが「きれいすぎる」と言ったとき、たとき「これよりひどいのか」と思いました。また原爆しょうに苦しんでた人々に手をさし出して



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆体験もした人の話。  
 原子爆弾の名は知っていたが、あまりの残酷  
 さに驚いた。あまりに「ロケット」なので、ここでは  
 書きたくない。死者が七千人いた、ということ  
 は知っていたも、文章でこれ程詳しいのだから、  
 現実といったら...  
 原爆の恐ろしさ  
 原爆...の核分裂により原子核の一部が消滅  
 することによる莫大なエネルギーの排出 ( $E=mc^2$ )  
 を利用した「爆弾」というのは知っていたが、  
 熱線、衝撃波、放射線も具体的な数値  
 として知ったことで、改めてその恐ろしさを感じ  
 いた。原爆の象徴のまのこの書の中では  
 科学的説明がむしろ魅力的だった。  
 まとめ  
 このような話も、全ての子供達に戦争を(なり)か  
 方向に抱かためである。僕は、絶対に戦争は  
 起こり、核兵器もあるべきだと、原爆禁止  
 世界大会、NPT「改善」を主張してきたと思う。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆の怖さをしたり、原爆の強さを矢張り2時間だったと思っ  
原爆の怖さは、やけどをひくか、お湯がたり  
こげている人がいる。ほかにも、死んでいるの  
か、生きているかの人をいませ。原爆の強さは、  
いかに、いかに、というのは、暴風やねん、う、衝撃  
撃波などにより人間の死亡率が40%で、  
いろいろなことおしえて、たがきありか、とごさ  
ました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは原爆先生の授業を受講して原爆はあ  
まり知らなかつたんですけど原爆はとこもこわ  
いものなんだということが分かりました。原爆  
のせいでたくさんの方が亡くなり、おちてきたら  
いっしょで大変なことになってしまつたとこもこわ  
いものということが分かりました。池田義三さんた  
ちは歩いていくなかで「兵たいさん 助けろ...」  
という声があんども聞こえてきたり、体のひ  
らがむき出しになっていたりそういうのを見て  
いたり、聞いていたりしたらとこも苦しかつた  
んだろうなと思いました。それでも池田  
さんたちはとんとん作業をしていきすご  
いなと感じました。わたしは今回の授  
業を受講して新しく気付くこと、学んだこ  
とがあつたのでよかつたです。  
これからはその考えたことや学んだことな  
どを大切にしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほんとにこの原爆先生の授業を受けて、改めて、原子爆弾が怖いものだと思えました。原子爆弾が広島に長崎に原子爆弾が落とされた時に、沢山の命が失われたことは知っていたけれど、田舎の熱心で丁寧な授業のおかげで、さらに詳しい事が知れたから、今度広島に行く時は、しっかり資料を見たいので、お返しして一番おもしろい資料の1冊の内訳が100万と云うことと表面でも7000℃と云うこと、高い温度だったということ、死亡率が40%と高かったということにおどろきました。戦争のために罪のない国民のどういふ命が失われたことは決して許さないと思いました。これから戦争のことを忘れないようにしたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を受けて印象にの  
た。とりは、広島にはくたんがあちたときの死亡率  
が40%だということ、トラックに人を乗せようとした時  
に心が、ぼろぼろとほろろと落ちて、  
火がういていたことも、水が入っているコ  
ンクリートの中に必ず人が入っていることが  
印象に残りました。中が100万度を超えていると、  
外が大陽の表面度よりも高いことがすご  
いと思いました。広島に行きたら色々左屯のを  
見てから帰ります。ぼくはサトル先生代  
いり前のぼくとんを思い出して見てそのま  
の死前だと思われたいと、ぼくたんの  
中身がきになりました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のついてなにもしませんでしたが、  
 今日、話を聞いて、スカイツリーと同じくらい  
 の高さか、3000メートルまで、自分がもし原  
 爆の「トルボーン」が落ちてきたら、いったん死  
 んでしまうと思ったが、地下室のトイレの中で、  
 一人の人が生きておられたのです。肉と思いは  
 いおぼえていたのは、さう思うけれど、家の方やほ  
 がの人が生きていたのだから、人でござい  
 ました。また、原子爆弾投下都市の条件  
 と候補になった都市もわがりました。ぼくは  
 池田さんの話を聞いて、さういふまじくし  
 たら、原爆の暑さや、原子爆弾投下都市  
 の条件、候補になった都市、原爆が落ちて  
 きたら、死んでしまったと思いましたが、日本がいつ原  
 爆を落とさなかったら、戦争をしないで、  
 平和に暮らしたいです。ほかの国々も平和に暮  
 らしていけたら、いい思いました。原爆のことは  
 さうによくわがりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞き原爆の恐ろしさを知りました。まずはじめにおこっていたのは広島以外に原爆を投下する場所が決まっていたことでした。いつどこで投下されても分からないからと思ったからです。原爆を投下する時はとても勇気がいらないと思いました。なぜなら平野でありより破かい力を増させたし、原爆のリトルボームの後ろには風の抵抗力をなくすためうしろをつけたりしたからです。最後に原爆の投下によっておこった風の勢いから人がとけて灰としか残ったとです。あまり悲しく泣きそうにはいりませんでした



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私は、原爆先生の話を聞き、  
初めて知ったこと実体験をした人の話し  
を聞き色々な事が分かりました。  
その色々の中でも特に印象に残った事は、  
主に2つあります。

1つ目は、原子爆弾投下候補都市と  
その都市の条件です。

理由は、争うために空しゅうがなかつた  
場所にわざと落としてぎせい者を出し  
罪のない人を殺すのはざんこくじつだと思つたから

2つ目は、広島に投下された「リトルボーイ」で  
エノラゲイに乗って約1万メートルの高さ  
から三百キロという速さで落下し地上  
から六百メートルの場でも地上が三千度！  
「リトルボーイ」は太陽より熱いから人がいっ  
しゅんで消えるとききこわかつた。

最後に私は、授業を受けこのような争いが  
二度と起こらない平和な世界  
にしていきたいです。

4  
ト  
ン



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり原爆のことを知りませんでしたが、  
今日、原爆先生の授業を受講して原爆のことが  
よく分かりました。原爆はこわいものだと、あらためて  
感じました。原爆で町はあれて、人もいなくなってしまう、  
本当にひどいと思いました。

被爆者数も大勢いて、5人に2人が亡なっていて  
こわかったです。

600m上に、7000℃のものがあるなんて、  
考えられませんでした。

池田義三さんのお話は、本当にかんどうしました。  
陸軍としてのしゅいを、しっかりとしていて、

「本当にスゴいな」と思いました。

私は、この授業のこと忘れず、原爆のこと  
絶対に忘れません。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を聞いて、原爆先生のお父さんが泣きながら話しているときに私も泣きそうになりました。それほど怖いんだなと思いました。原爆ドームという所で、お父さんがお母さんを見て、とても辛いことした言葉は何が理由があるのかわからないかときも人に思いました。広島に過去にこんなことがあったなんてあまり知らなかったのだから、どうやっておこなったのかとそれだけの被害があったのかは分かって良かったです。死んでしまった人も何万といたのだから、なんで原爆をなしたのかも気になりました。こんなことを繰り返して、重傷を負った人が、やけどをしてとても辛い思いをするのになぜ落とすのかは分かりませんでした。広島以外にも長崎でも原爆が落とされているので、ちょっとびっくり、ショックを受けました。やはり原爆が落ちてきたら、どこにも逃げられないか分からず、絶対に逃げられないので、とても怖いなと思うなと思いました。今日の授業の最後に原爆先生のお父さんが話している「助けて」ということについて、とてもいたくつらくてかなしかったなと思いました。今日の授業で原爆の事が知れて良かったです。教えてくれて、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、いろんなことが分かりました。エノラ・ゲイは、原子爆弾をつんでいたことが分かりました。候補になった都市は、第1希望は広島市で、第2希望は、小倉市(現在は北九州市)、第3希望は、長崎市だったことが分かりました。リトルボーイを日本語で言うと、小さな少年、または少年ということが分かりました。エノラ・ゲイとは、チビト大きさの母の名前がエノラ・ゲイだったなんて初めて知りました。相生橋は、下学みたいになっていることが分かりました。原爆ドームの本当の名前は、広島県産業しおれい館だったなんて初めて知りました。広島市の死者数のうち、2万人がすぐ亡くなったので、かわいそうだなと思いました。

本当にありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業を受けて本当に原爆は大変  
だったということが改めて分かりました。前から原爆  
の本を言売ったことがあって原爆のことは知っていたけ  
ど、今回写真や映像を見てよりひどさが分かりま  
した。今から70年くらい前の日本にこんなことが  
あったなんて少し信じられないです。私が一番心に  
残ったのは最後にあった義三さんからの話です。  
話しているときに泣きそうになっている姿を見て、  
原爆があつてからとても長い時間がたっている  
けどそれを思い出すくらい、つらく、悲しいことだたん  
だ」と感じました。今はだんだん実体験者が減って  
きて事実を伝えたりすることは難しいけど、原爆の  
ことを知った私たちがどんどん伝えていって戦争  
のことを他の人たちにも知ってもらってほしいと思いま  
した。いっしょにして命をうばわれた人たち。  
私はこのことを知って今生きているのは幸せな  
ことということ、戦争はいけないということも  
改めて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話をきいて原爆暴は、とても  
 げんごうのなんだなと思いました。と  
 くに危険だと思ったところ、原爆暴は、温  
 度もものすごくたかく小さい原爆暴でももの  
 すごく強いからです。  
 たのて昔その原爆暴が、わたしのはす  
 ごとく危険だなと思、しそれにあつ  
 た人は、けががものすごくたくさんあつた  
 という話を聞きました。  
 そしてその原爆暴が今は、もうふたつ  
 びかた思、っていて昔はそんな危険  
 なことがあつたんだなと思、いすか  
 くあつたです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことをよく知りませんでした。でも、今日の特別授業で、原爆のこわさを知りました。皮膚がぼろぼろになってしまった人たちがたおれているなんて、今では想像できないなと思いました。また、候補になった都市は、直径5kmをこえ、平野で空襲がながったということも分かりました。

いつも通り入つうに生活していても、まじりばたをとおとこをいしよるがでてここがいなく心は。そのいっしゅんで、広島市の人口の40%の人さくた(しまう)なんてとておそろしいと思いました。今日の授業で原爆についてよく知ることができてよかったです。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して、私は火暴はつて死んでしま、  
た人たちを「かわいそうだな」と思っていたからお話を聞いて  
いました。原火暴のあった時に大やけどで「かわか」は  
がれてしまい「そうなんさ」と聞いて私は少しなまそ  
うになりました。たいへんな時だから人は、て生きよ  
うと思う人の気持ちが変わったような感じがします。い  
つまた火暴はつがおきるかわからないのでこわく  
なります。クラスみんなもなまそなた、たと言っている  
人がいて「空気がきれいだな」と思いました。新しく  
気づいたことがお話を聞いてありました。もっと、  
お話をなまたくな、てしまわけて聞きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆について考えたときに最初に「恐いもの」という言葉が浮かんできました。

戦争の本は今まで何冊も読んできましたが資料を合わせたの原爆の説明を聞いたのは初めてでした。

それは人がいっしょにできえるほどの兵器ということがわかって原爆の熱さが17000℃ということにとてもおどろきました。

前半の説明ではおじいさんにおこった出来事を心をこめて説明していたのでそのときのおじいさんの気持ちも少しは共感できました。最後のおじいさんが原爆のことを話すときに「あ、人形はきれいすぎる」という言葉が印象に残りました。

原爆のひ爆者たちを思い出しただけでなみだが出てくるような悲しい出来事なんだと思いました。原爆のおそろしさ、原爆は忘れられないし忘れてはいけなないものだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の事に興味がありましたがおどろいてなかな  
かそのことについていふことができませんでした。しかし学校で原  
爆先生の特別授業があると聞き、やがて原爆のことが知れる  
と楽しみにしていました。私が原爆先生の授業で一番おどろいた  
ことは原爆のひがいと原爆で死んでしまった人、被爆して  
しまった人のことです。原爆「リトルボーイ」は地上600mで球  
体になり直径200mほどの大きさになったこと。リトルボー  
イの表面温度は7000℃、中心温度は100万℃のこととおど  
ろいたことはたくさんあります。しょうげき波が2回もおそってきて、  
7000℃(太陽のプラス1000℃)が体をおそってくると感じると、その場  
にいる人はどんな痛みか苦みかが分かるような気がしました。  
原爆での死者、被爆者は広島市の人口を上回る程でおど  
ろきでいっぱいでした。5人に2人が死んでしまうなんて...。また小さな  
命もいっしょにうちはわれる...。信じられません。これを同じ人間が  
したなんて。おどろきで言葉が出ませんでした。

私は原爆の何とも言えないことを知りました。地しんは自然に起  
きるから止めることはできないけれど原爆は同じ人類が作った物  
だから気持ちさえあれば止めることはできます。だから、この1投で何  
十万人もの命がうちはわれ町が破かいされたことを理解して、もう

二度と原爆を落とさないように落とそうという気持ちさえなくなり、  
平和になってほしいと思いました。



じゅごう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくのひいひいおじいさんが広島にいらして、夫  
 がきて大けがをして、帰って、ぼくのおじい  
 さんにそれを話して、おじいさんおしえてもら  
 した。ぼく大人が、おじいさんが来て、地上  
 からちがいで、光かいて、その光かりがあ  
 った人は、なくなるが、そこにはおじいさん  
 がのこったとおしえてくれました。  
 そして、おじいさんは、帰って、おじいさん  
 におもいました。  
 それいかに、原爆先生の授業で、おじいさん  
 おかりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島県に行き、原爆資料館に行きました。ありがとうございます。しかし、今日、特別授業を受けて、新しい発見や気づきがありました。思ったよりも、原爆は、本当に恐ろしい、ひどいものなのです。原爆は、絶対に、あってはならないものです。昔の頃は、なぜあの形なのか、疑問でしたが、今日、分かって、そんなに、強いわが、あったのだと、胸が苦しくなりました。1しゅんで「入が」、消え、黒いかげだけが残ったということがおどろきました。人が蒸発するのと同じに見える。この原理も分かり、本当に勉強になりました。原爆先生のお父さんの手紙やビデオメッセージで、原爆資料館の人の形がきれいなすきりということが残りました。入形でも、かなりみじかくなのに、それよりも、もっと、悪いと言ったのが、原爆を、実際に体験した人のみが、知っていることなので、原爆先生のように、原爆のこわさを知らない人に、伝えていることも、すばいと思ひ、次の世代にも、おとすおとす、広めて、いってほしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、一番最後の文字の言葉が頭に浮かびあがり、「こわい、私は、たぶん先生の話を聞いたからだと思います。はかれた手、まっ黒な人、表現や口調がうまきなの。話を聞いたことがあったのだと考えました。家に帰った私は、もし二人なことがあったら...と想像しようと思いました。でもいくら想像しようとしても想像ができません。経験をしたことのないわけだから想像ができません。想像しようとするとなぜか、私は「生きていくのだろうか」と心の中で思い始めました。「原爆で亡くなった方がたはもっと生きたかただろうか。私の命を亡くなった方にあげたい」という気持ちで胸がいっぱいになりました。特別授業で話を聞く90分間ずっとドキドキでした。原爆で亡くなった人の分もこれから生きていきたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕が一番強く感じたことは恐怖です。トラックに乗って運転しているときに見る、数多くの人とは思えないもの、焼けたために指先から落ちる液体状の皮。町が「なごな」にけし飛んだゴーストタウンはまさに「恐怖」しかなか、たと思います、たった3mの1つの爆弾が、14万人もの命をうばってしまうというおそろしと、実際にこんな悲惨なことが広島と長崎の2つの場所であったという現実、は信じられません。日本は世界の国々でゆういっ、他国から核の被害にあ、た国です。もう二度とこのような「恐怖」しか生み出すことのできない原爆、核の被害がないように、日本が核なき世界へと導けるのではないかと思います。

僕はビデオの人が炭化して粉々になって消えるシーンが印象に残っています。近くの人はずり000℃で焼けて、半径4km内は建物が粉々になる。改めて、原爆の「恐怖」といり多くの強さを知れて、とてもよかったです。そして二度とこんなことがないように、世界中で助けあうべきだと僕は思いました。